

授業科目	職業選択と能力開発				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	EN31401J		
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP2-1 DP4-1 DP4-2 DP4-3 DP5-1 DP5-2			
担当教員	江田 康子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>実務家教員として、新入社員研修、リーダー研修、管理職研修(リスクマネジメント)・また職場のコミュニケーション等企業研修の経験と国際線キャビンアテンダント12年のキャリアから、企業が求める人材として、能力開発ではプレゼンテーション能力と世界共通語である相手を尊重するマナーを学ぶ。</p> <p>また、職業選択では職業の視野を広げる為に企業研究を行う。大手企業だけではなく地場産業また学生が働きたい企業のリサーチを行う。</p> <p>アクティブラーニングでは、プレゼンテーション・模擬面接・グループ討議・コミュニケーションゲーム(言葉は伝わりづらい道具)・自己分析等実施。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職業の選択ができる。もしくは職業選択の方法を知ることができる。 2. 職業人として・世界共通語であるマナー・常識・モラルが理解できる。 3. 好感をもたれる態度・話し方等の重要性を理解し、日々実践することができる。 4. グループディスカッションで人との関わり方が理解できる。 5. 相手から評価されるプレゼンテーションのチェック項目を知り、表現方法の磨き方が理解できる。 6. 企業が必要とする基本的能力を身に付けるよう行動に移すことができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	40	40	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)	0	0	10	5			15	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	0		10	5		0	15	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)	0			5		5	10	
態度(DP4-2)				5		5	10	
態度 (DP4-3)				5		5	10	
技能・表現 (DP5-1)			10	15		5	30	
技能・表現 (DP5-2)			10				10	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
お客様・上司・先輩に対して好感をもたれる話し方、立ち居振る舞い等ができ、良好な人間関係を構築し、自分と他者を尊重し、互いの持てる能力を引き出し、活かせるコミュニケーションができる。				職業人としてコミュニケーションの重要性が理解でき、若者言葉等、人を不快にさせる言葉を学び、正しい言葉遣いを知り、好感を持たれる立ち居振る舞い等、日々意識して身に付けなければ本質的な自己改革には繋がらないことに気付き実践できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	<p>テーマ・オリエンテーション(江田康子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業計画・授業ルール 5 つ ・職業人としての倫理観・常識・モラルの解説 ・学生自己紹介(希望する職業) ・企業研究(リクナビ・マイナビ使用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・学生自己紹介(プレゼンテーション) ・企業リサーチの宿題 	<p>復習:当該部分を学内・家庭・実社会で思慮しながら実践する。</p> <p>予習:企業研究(宿題)</p>	60
2	<p>テーマ・ソーシャルマナー(江田康子)</p> <p>・企業の営業活動は年齢、性別、障害があるなしにかかわらず、あらゆる人が対象者である。あらゆる人に受け入れられるソーシャルマナーは企業の利益に貢献することを理解し身に付け実践をする。</p> <p>(外見身だしなみ表情・態度・会話・話し方)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 ・今後すべての授業は礼で始まり礼で終わる(躰教育実施) 	<p>復習:当該部分を学内・家庭・実社会で思慮しながら実践する。</p> <p>予習:企業研究(宿題)</p>	60
3	<p>テーマ・ソーシャルマナーの総仕上げ(江田康子)</p> <p>(模擬面接・ビデオ撮影・フィードバック)</p> <p>・チェックリストを用いて相手に好感を与えるポイントを学ぶ</p>	<p>人に好感を与えられるか、ビデオ撮影をし、自分自身を知り、どのように自分を改善したら良いかを知る</p>	<p>復習:社会で働く人をソーシャルマナーチェックリストを用いて評価してみる</p> <p>予習:企業研究(宿題)</p>	60
4	<p>テーマ:ユニバーサルデザイン・サービス(江田康子)</p> <p>・2025 年は日本の人口の 50%が 65 歳以上。企業の商品開発には人口分布が重要。あらゆる人に適合するユニバーサルデザイン・サービスの概念を理解し、行動・提案する為に日本の現状を知ることが出来る。</p>	<p>企業リサーチを深めるために、企業の利益に繋がるユニバーサルデザイン・サービスを学ぶ</p>	<p>復習:ユニバーサルデザイン・サービスが社会でどのように使われているか調べる。</p> <p>予習:企業研究(宿題)</p>	60
5	<p>テーマ:ダイバシティー・ワークライフバランス(江田康子)</p> <p>・働く職場の多様な人材について考え、生産性を上げ、企業に貢献できるワークライフバランスを学び、職場の現状を知る。</p>	<p>持続可能な企業活動のためにダイバシティー&インクルージョンの考えを知り、企業リサーチを深める</p>	<p>復習:両親や社会で働く人からダイバシティーやワークライフバランスについて聞いてみる</p>	60
6	<p>テーマ:自分自身を知る(心理学 TA)(江田康子)</p> <p>・心の使い方でコミュニケーションが変わることに気づき、自己分析により己を知り、より良く自分自身を変化変容させる方法を学ぶ。</p>	<p>心理学を使い、自己分析をし、社会人として、より良く自分を変化変容させる方法を学ぶ</p>	<p>復習:自分をより良く変化変容させるべく日々考えて行動する。</p> <p>予習:プレゼンテーションの準備</p>	60
7	<p>テーマ:コミュニケーションゲーム(江田康子)</p> <p>・言葉は伝わりづらく、不完全な道具を使って私たちはコミュニケーションをしていることに気づき、より良いコミュニケーションの方法を理解する。</p>	<p>当たり前に使っている言葉は伝わりづらいものであることを知り、コミュニケーションの難しさを知る</p>	<p>復習:言葉の不完全さを日々のコミュニケーションから理解する。</p> <p>予習:プレゼンテーションの準備</p>	60
8	<p>テーマ:プレゼンテーション(企業研究)の指導(江田康子)</p> <p>・企業研究(宿題)提出済みから企業 1 社を絞り、プレゼンテーションを行うための指導をする。</p>	<p>企業リサーチ異業種 3 社から、プレゼンテーションのための 1 社の決定。プレゼンテーションの準備をする</p>	<p>予習:プレゼンテーションの準備</p>	60
9	<p>テーマ:グループディスカッション(江田康子)</p> <p>・企業面接で実際に使われた内容でグループディスカッション。</p> <p>・リーダー・書記・発表者を決め、時間管理の元、参加者は役割を意識し効果的なディスカッションを学び、実践する。</p>	<p>テーマを決め、グループディスカッションをし、発表をする</p>	<p>復習:自分の意見を言えない学生は心をコントロールして言う練習をしてみましょう</p> <p>予習:プレゼンテーションの準備</p>	60

10	<p>テーマ:グループディスカッション(江田康子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業面接で実際に使われた内容でグループディスカッション。 ・グループディスカッションの手法としてのブレインストーミングとKJ法を用いる。 	<p>決められたテーマに沿ってグループディスカッションをし、発表をする</p>	<p>復習:自分の意見を言えない学生は心をコントロールして言う練習をしてみましょう。</p> <p>予習:プレゼンテーションの準備</p>	60
11	<p>テーマ:グループディスカッション(江田康子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業面接のグループディスカッションで使われた内容を実施。 ・グループディスカッションの手法のブレインストーミングとKJ法を用いる。 ・グループディスカッションの発表。 	<p>前回のグループディスカッションの反省を踏まえ実施</p>	<p>復習:グループディスカッションのチェックリストを用いて自分自身の振り返りを行う。</p> <p>予習:プレゼンテーションの準備</p>	60
12	<p>テーマ:プレゼンテーションの実施(江田康子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学生が調べた企業研究のプレゼンテーション資料の準備・プレゼンテーション・質疑応答 プレゼンテーション終了後各自評価 	<p>学生全員が企業リサーチの発表をする。また、発表を聞く学生は自分が調べなかった企業を知り、視野を広げる</p>	<p>復習:プレゼンテーションのチェックリストからより良く自分を変化させるヒントを得て日々努力する。</p>	60
13	<p>テーマ:プレゼンテーションの実施(江田康子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学生が調べた企業研究のプレゼンテーション資料の準備・プレゼンテーション・質疑応答 プレゼンテーション終了後各自評価 	<p>学生全員が企業リサーチの発表をする。また、発表を聞く学生は自分が調べなかった企業を知り、視野を広げる</p>	<p>復習:プレゼンテーションのチェックリストからより良く自分を変化させるヒントを得て日々努力する。</p>	60
14	<p>テーマ:4年生の就職活動報告(江田康子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4年生の就職活動報告と質疑応答。 ・例年3年生から沢山の質問が出ます。 ・4年生はホットな情報を伝えてくれます。 	<p>実際に就活を終了した4年生、また途中の4年生からの就活の最新情報を得る</p>	<p>復習::今まで学んできたことを日々身に付ける</p>	
15				60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				

30				
理解に必要な予備知識や技能	新聞を読む練習をしておいてください。職業選択において新聞からの情報を得ておいてください。またリクナビ・マイナビも検索しておいてください。			
テキスト	必要プリントを随時配布。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書:「即戦力になる！！ビジネスコミュニケーション」第2版「日経BPソフトプレス」箱田忠昭 「AERA」(雑誌)朝日新聞出版 「PRESIDENT」(雑誌)プレジデント社			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	授業中で学んだことを学内・家庭・実社会で試しながら、実践してください。自分自身の品格を上げることが品格ある企業の就職へと結びついていきます。			
達成度評価に関するコメント	達成度評価「その他」の評価方法 ①グループディスカッションの参加態度 ・自分の意見を必ず言う ・相手の意見を聞く配慮をする ・全員が参加出来るように気配りをする ②授業中、学んだ内容の感想を述べる際、他の学生に聞こえる声の大きさであること (滑舌、メリハリ、好感を与える話し方をする)			